

調査レポート

米国・欧州主要国の景気概況 < 2010年6月 >

【目次】

. 米国経済

- ・景気概況：景気回復の動き p.1
- ・米国の物価動向 p.2
- ・主要経済指標 p.4

. 欧州経済

1. ユーロ圏：ECBは潤沢な資金供給策の継続を決定 p.5
2. 英国：キャメロン新政権は財政再建への取り組みを強化 p.8

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社

調査部 細尾 忠生 (chosa-report@murc.jp)

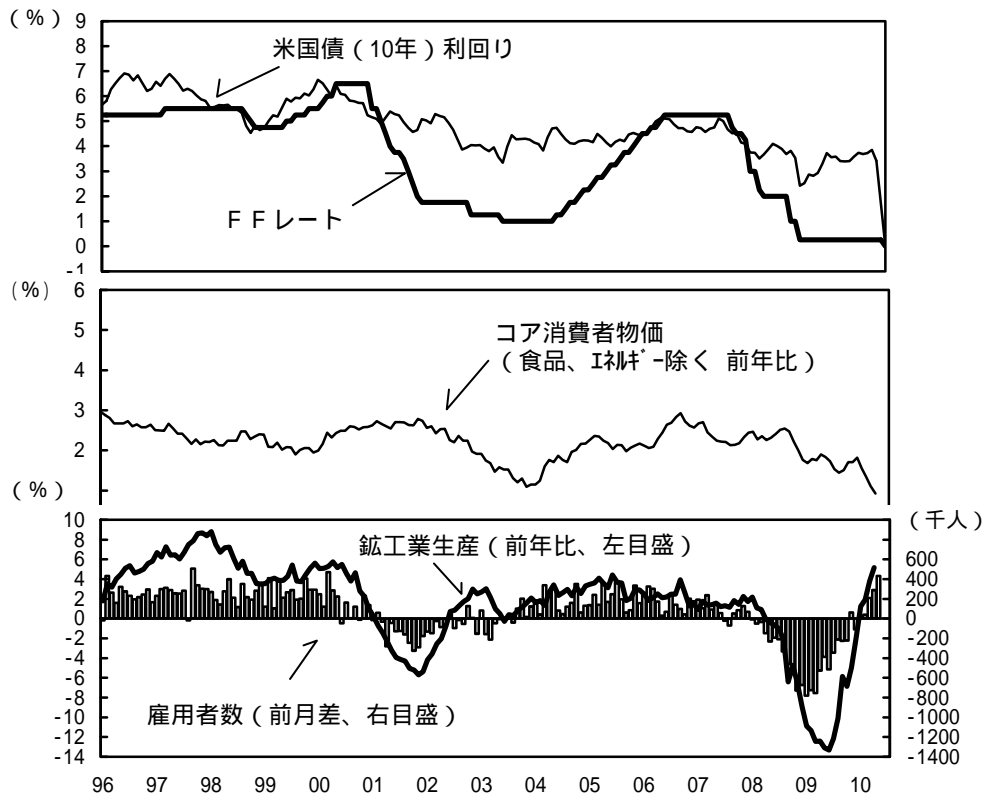
〒108-8248 東京都港区港南 2-16-4

TEL:03-6711-1250

・米国経済

【景気概況】

- ・米国の2010年1~3月期の実質GDP成長率は前期比年率3.0%と、3期連続のプラス成長となり景気が回復傾向にあることが示された。個人消費が3年ぶりの高い伸びとなったほか、企業在庫が2年ぶりに積み増しに転じたことが成長率を押し上げた。一方、住宅投資は再び減少し、地方財政の悪化により政府支出は2期連続で減少した。
- ・4~5月の経済指標も景気回復の動きを示している。家計部門では5月の雇用者数が前月比43万人増と5ヶ月連続で増加した。10年に1度の国勢調査のため政府による臨時職員の採用が増加幅を押し上げたが、民間部門の雇用も増加が続いており、雇用の回復傾向が鮮明になっている。また、回復が遅れていた住宅着工件数も4月は67万戸と4ヶ月連続で前月比増加した。
- ・企業部門では、景況感を示す5月のISM指数は製造業で59.7と、6年ぶりの高水準であった前月から小幅低下したものの、景気判断の目安となる50の水準を10ヶ月連続で上回った。非製造業も55.4と5ヶ月連続で50の水準を上回った。設備投資動向を示す資本財出荷（国防と航空機を除くコアベース）は前月比横ばいとなった。
- ・FRB（連邦準備制度理事会）は4月27、28日に開催されたFOMC（米連邦公開市場委員会）で、政策金利であるFF金利（誘導目標）を0%~0.25%に据え置いた。会合後の声明文では、現在の低金利を長期間据え置く方針が示された。一方、5月10日に声明を発表し、金融危機にともない金融市場に大量供給した資金の吸収策として、検討を重ねてきたターム物預金制度の試験的な運用を開始すると発表した。



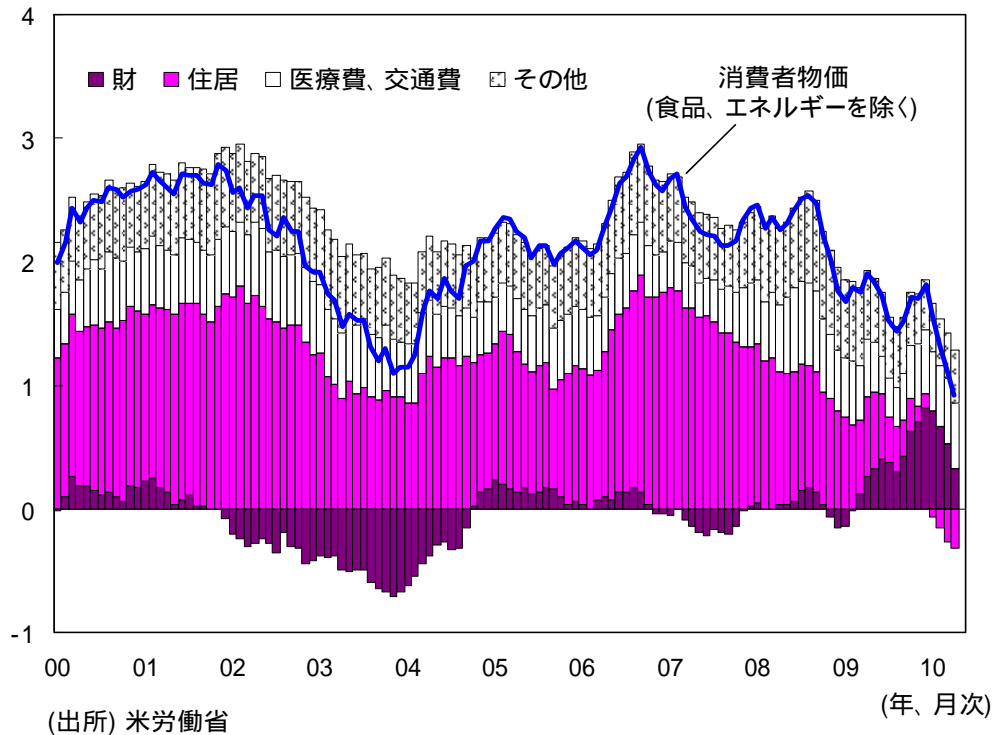
米国の物価動向

- ・米国の4月の消費者物価上昇率は、変動の大きい食品とエネルギーを除く「コア」ベースで前年比0.9%と、44年ぶりの低い伸びにとどまった。
- ・FRBが4月のFOMCで討議した今年の経済見通しによると、成長率については、1月時点で2.8~3.5%としていた予測値を3.2~3.7%に上方修正したのに対し、コア・インフレ率の予測値は、1月時点の1.1~1.7%を0.9%~1.2%へ下方修正した。景気は予想以上の回復が見込まれる反面、物価は思った以上に鈍化すると想定である。
- ・米国の10年物国債利回りの動きをみると、景気の回復傾向が鮮明となった4月には一時4.00%まで達したが、5月末には3.06%と、リーマン危機の混乱が続いていた昨年4月以来の水準に低下した。
- ・長期金利の低下は、欧州の財政危機をきっかけに金融市場の動揺が強まり、安全資産である米国債の選好が強まったためとの理解が一般的である。もっとも同じ時期に、インフレ連動国債と通常の国債との利回り格差で示される予想インフレ率が、2.5%から1.9%に低下しており、長期金利低下の過半が予想インフレ率の低下で説明できる。
- ・金融当局による物価予測の下方修正や、実際の物価統計の低迷、長期金利の低下などは、デフレに陥る可能性を示唆しているといえるだろうか。この点を見るために、消費者物価の変動を、27%のウエイトを占める「財」、残りの「サービス」については住居費、医療費と交通費、その他に分け、物価上昇率への寄与度をみたのが次頁の図である。
- ・それによると、医療費と交通費やその他のサービス物価は、長期にわたりほぼ一定ペースでの上昇が続いている。一般にサービス物価の上昇率は賃金上昇率に比例するとされるが、米国の場合には賃金動向とも独立して、非常に安定したペースでの落ち着いた物価上昇が続いていることが分かる。
- ・一方、財価格は、これまで商品市況や景気動向と密接に連動する傾向がみられたが、足元では景気回復の本格化にもかかわらず4ヶ月連続で上昇率が鈍化した。もっとも、デフレ懸念が深刻化した2003年当時と異なり、まだプラスの上昇率を保っている。
- ・そうした中、米国の物価を押し下げているのが住居費である。住居費は、貸家の家賃水準に加えて、持ち家についても、住宅から受けるサービスに対しどの程度家賃を支払ったかを理論的に計算した「帰属家賃」などから構成される。このため、低迷が続く住宅市場の影響を強く受けることになり、米国の物価上昇率が44年ぶりの水準まで低下した最大の要因は、資産価格の低迷が一般物価動向に反映されやすい物価統計の性格によるものと考えられる。
- ・こうした特殊要因が働いていることや、財価格の上昇率鈍化がかつてデフレ懸念が強まった頃と比べ穏やかであることから、今の米国でデフレのリスクが差し迫っているというわけではないようである。
- ・もっとも歴史的な金融危機をきっかけに、マクロの需給動向を示すGDPギャップのマ

マイナス幅が急拡大しており、一般物価に継続的な下落圧力がはたらく状況が続いている。このため、財価格の伸びが今後も鈍化し、やがてマイナスに転じることになれば、物価低迷は特殊要因によるものばかりとはいえなくなり、景気や財政への影響が心配される。FRBが利上げに慎重姿勢を取り続けているのは、こうした物価動向も一因と思われる。物価動向からしばらく目が離せないであろう。

図表．米国の消費者物価（食品・エネルギーを除く）

(前年比、%)



【米国の主要経済指標】

景気 経済指標		2007	2008	2009	09/3Q	09/4Q	10/1Q	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	
全般	実質GDP(前期比年率)	2.1	0.4	-2.4	2.2	5.6	3.0	-	-	-	-	-	
	個人消費(同)	2.6	-0.2	-0.6	2.8	1.6	3.5	-	-	-	-	-	
	住宅投資(同)	-18.5	-22.9	-20.4	18.9	3.7	-10.7	-	-	-	-	-	
	ISM製造業指数	51.1	45.5	46.2	51.4	54.6	58.2	58.4	56.5	59.6	60.4	59.7	
	ISM非製造業指数	53.5	47.3	46.2	48.3	49.4	53.0	50.5	53.0	55.4	55.4	55.4	
	景気先行指数(CI)	-0.2	-2.7	0.5	2.9	2.5	2.4	0.6	0.4	1.3	-0.1	-	-
	企業収益(税引前) 同(前年比)	-4.1	-11.8	-3.8	10.8	8.0	5.5	-	-	-	-	-	-
需 要	個人消費												
	実質可処分所得	2.2	0.5	0.8	-0.9	0.0	0.5	0.1	0.0	0.3	0.5	-	
	消費者信頼感指数(1985=100)	103.3	57.9	45.2	51.8	51.0	51.7	56.5	46.4	52.3	57.7	63.3	
	コア小売売上高	4.5	1.9	-0.9	0.5	1.2	1.9	0.6	1.4	0.6	-0.2	0.1	
	実質個人消費	2.6	-0.2	-0.6	0.7	0.4	0.9	0.1	0.5	0.5	0.0	-	
	自動車販売台数(年率、万台)	1,609	1,319	1,035	1,149	1,084	1,095	1,077	1,034	1,175	1,120	1,162	
	個人貯蓄率	1.7	2.6	4.3	4.0	3.7	3.4	3.7	3.3	3.1	3.6	-	
	消費者信用残高	5.7	1.5	-4.4	-0.8	-1.5	-0.4	0.1	-0.3	-0.2	0.0	-	
	設備投資												
	コア資本財出荷	4.2	0.7	-16.2	1.2	2.0	2.9	-1.2	2.3	2.3	0.0	-	
コア資本財受注	5.3	-4.2	-19.8	5.2	3.1	3.6	-2.9	3.0	6.7	-2.6	-		
イ	ISM新規受注指数(製造業)	54.3	42.1	51.6	59.5	61.5	62.3	65.9	59.5	61.5	65.7	65.7	
	同(非製造業)	54.7	47.0	47.9	50.5	53.3	57.3	54.7	55.0	62.3	58.2	57.1	
ド	住宅投資												
	新設住宅着工戸数(年率、万戸)	134	90	55	59	56	62	61	61	64	67	-	
	新築住宅販売(年率、万戸)	77	48	37	40	37	38	35	34	44	50	-	
	中古住宅販売(年率、万戸)	568	489	516	528	597	514	505	501	536	577	-	
輸出	S&P/スティーブス住宅価格指数(前年比)	-4.4	-16.7	-12.9	-10.5	-4.5	1.5	-0.1	1.4	3.1	-	-	
	コア輸出												
	コア輸出実質	11.9	12.1	-18.0	6.2	7.8	5.6	1.2	-0.2	5.2	-1.4	-	
イ	ISM輸出向け受注指数(製造業)	7.8	6.6	-13.6	4.9	6.3	4.3	0.6	0.6	3.8	-2.5	-	
	ISM輸出向け受注指数(製造業)	55.8	52.3	48.5	53.7	55.3	58.8	58.5	56.5	61.5	61.0	62.0	
供 給	生産												
	鉱工業生産	1.5	-2.2	-9.7	1.6	1.7	1.8	1.2	-0.1	0.2	0.8	-	
	設備稼働率(%)	80.6	77.6	70.1	70.0	71.4	72.9	72.8	72.8	73.1	73.7	-	
	企業在庫率	1.28	1.32	1.36	1.32	1.28	1.25	1.25	1.26	1.23	1.23	-	
イ ド	雇用												
	非農業部門生産性	1.8	2.1	3.7	7.8	6.3	2.8	-	-	-	-	-	
	失業率(%)	4.6	5.8	9.3	9.6	10.0	9.7	9.7	9.7	9.7	9.9	9.7	
	雇用者増(非農業)(万人)	108	-362	-474	-78	-27	26	1	4	21	29	43	
ド	同(製造業)(万人)	-28	-90	-129	-15	-10	6	2	2	4	3	-	
	同(非製造業)(万人)	152	-196	-235	-40	-5	26	4	7	15	23	43	
輸入	コア輸入												
	コア輸入実質	5.6	7.5	-25.9	9.0	7.3	6.0	-0.9	2.9	3.7	-0.6	-	
国際収支	経常収支(億ドル)	-7,266	-7,061	-4,199	-1,023	-1,156	-	-	-	-	-	-	
	貿易収支(BOP、億ドル)	-7,021	-6,988	-3,749	-993	-1,047	-1,153	-351	-401	-400	-403	-	
物 価	生産者物価(最終コア、前年比)	2.0	3.4	2.6	2.2	0.9	0.9	1.0	0.9	0.8	1.0	-	
	消費者物価(総合、前年比)	2.9	3.8	-0.4	-1.6	1.4	2.4	2.6	2.1	2.3	2.2	-	
	消費者物価(コア)	2.3	2.3	1.7	0.4	0.4	0.0	-0.1	0.1	0.0	0.0	-	
	同(前年比)				1.5	1.7	1.3	1.6	1.3	1.1	0.9	-	
	個人消費支出デフレーター(コア)	2.4	2.4	1.5	0.3	0.4	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	-	
	同(前年比)				1.3	1.5	1.4	1.5	1.3	1.3	1.2	-	
	単位労働コスト(非農業)	2.3	1.0	-1.9	-7.6	-7.8	-1.3	-	-	-	-	-	
	平均時給	4.0	3.8	3.0	0.7	0.7	0.5	0.3	0.1	-0.1	0.3	0.2	
同(前年比)				2.7	2.6	2.3	2.6	2.4	2.1	2.3	2.4		
ISM仕入価格指数(製造業)	64.6	66.5	48.3	61.2	60.5	70.7	70.0	67.0	75.0	78.0	77.5		
財 政	財政収支(億ドル)	-1,615	-4,548	-14,157	-3,294	-3,881	-3,289	-426	-2,209	-654	-827	-1,359	
	M2(前期比年率)	6.3	7.1	7.8	1.7	4.0	-0.2	-7.9	8.2	-4.0	-4.4	12.0	
金 融	国際証券投資(ネット、億ドル)	7,766	4,985	4,415	950	2,090	2,027	150	471	1,405	-	-	
	FFレート(実効レート、%)	5.02	1.93	0.16	0.15	0.12	0.13	0.11	0.13	0.16	0.20	0.20	
	10年物国債利回り(平均、%)	4.63	3.67	3.26	3.52	3.46	3.72	3.73	3.69	3.73	3.85	3.42	
	NYダウ指数(平均)	13,170	11,253	8,877	9,230	10,173	10,454	10,471	10,215	10,678	11,052	10,500	
	ドル実効レート(Broad, 97.1=100)	103.6	99.9	105.6	103.5	100.8	102.2	101.4	103.0	102.1	101.7	104.6	
市場デ ータ	ドル円レート(平均、円/ドル)	117.8	103.4	93.6	93.5	89.9	90.7	91.1	90.1	90.7	93.5	92.0	
	ユーロドルレート(平均、ドル/ユーロ)	1.37	1.47	1.39	1.43	1.48	1.38	1.43	1.37	1.36	1.34	1.26	
	WTI先物(期近物、平均、ドル)	72.3	99.6	61.8	68.3	76.2	78.7	78.4	76.5	81.3	84.6	74.1	
	ロイヤル・ダッチ・シェルのCRB指数(1967=100)	320	365	246	253	274	275	281	270	274	277	260	

(注1) 原則として数字は季節調整済前期比(%)。

(注2) 10年債利回りはコスト・オブ・ファンディング(FRB)。

(注3) 財政収支の年次は会計年度(前年10月~当年9月)。

(注4) 米商務省、米労働省、FRB、コンファレンス・ボード資料などより作成。

・欧州経済

1. ユーロ圏

- ・ユーロ圏の景気は改善しているものの、南欧諸国の財政問題の影響などもあり回復テンポは弱い。2010年1~3月期の実質GDP成長率は前期比年率0.8%と、3期連続でプラス成長となったが米国と比べ低成長にとどまった。また、5月の総合景況指数は98.4と3ヶ月ぶりに悪化した。各国では財政緊縮策を加速させる動きが広がっており、景気に与える影響が懸念されている。
- ・家計部門では、4月の新車登録台数が前年比10%減と、各国で販売支援策が終了・縮小した影響から1年ぶりに減少した。また、失業率は10.1%と12年ぶりの水準に上昇し、悪化に歯止めがかかっていない。一方、企業部門では5月の鉱工業景況感指数は-6.4とおよそ2年ぶりの水準に改善した。
- ・ECB（欧州中央銀行）は6月10日の定例理事会で、レポ金利（政策金利）を過去最低の1%に据え置いた。またターム物オペによる無制限の資金供給策を7~9月期も継続する方針を決定し、市場の混乱に対し潤沢な流動性を供給する姿勢を示した。

【ユーロ圏の主要経済指標】

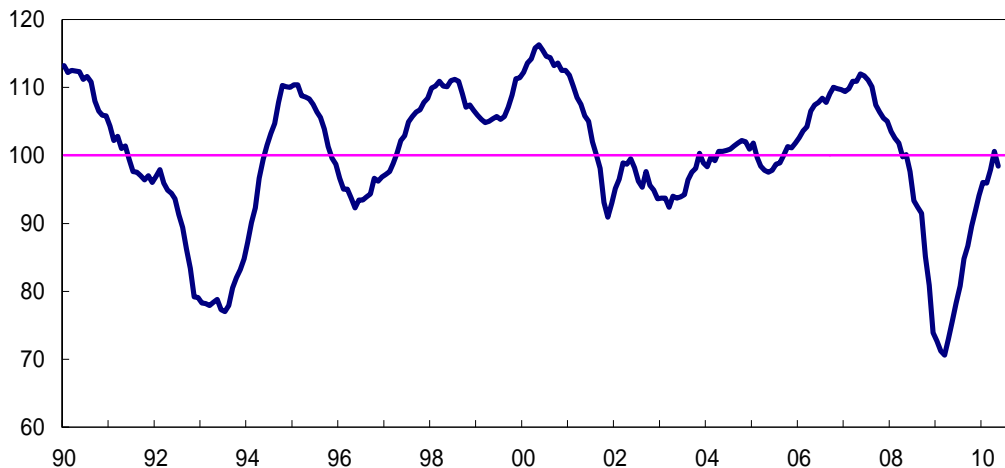
		経済指標	07	08	09	09/	09/	10/	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	
景気	全般	実質GDP*（上段：前期比）				1.6	0.5	0.8	-	-	-	-	-	
		（下段：前年比）	2.8	0.4	-4.1	-4.1	-2.1	0.6	-	-	-	-	-	
		OECD景気先行指数	0.0	-6.8	-3.9	-0.8	6.3	9.4	9.2	9.6	9.4			
		総合景況指数（長期平均=100）*	109.2	93.5	80.8	84.1	91.9	96.6	96.0	95.9	97.9	100.6	98.4	
	需要・投資	消費	消費者信頼感指数*	-4.9	-18.1	-24.7	-21.4	-17.0	-16.8	-15.8	-17.4	-17.3	-15.0	-17.8
			小売売上数量*（上段：指数）	103.9	103.1	100.9	100.8	100.8	101.0	100.9	100.8	101.3	100.1	
			（下段：前年比）	1.6	-0.7	-2.2	-2.2	-1.1	0.1	-0.6	0.1	1.3	-1.5	
		投資	新車登録	-0.8	-7.6	3.4	9.3	19.8	7.5	13.0	3.0	7.0	-10.0	
			建設業信頼感指数*	0.0	-13.3	-30.9	-31.4	-27.9	-27.4	-29.1	-28.5	-24.6	-24.6	-28.2
			輸出	域外輸出金額	8.5	3.8	-17.8	-19.2	-7.8	12.6	4.2	9.9	22.2	
		域外輸出数量*	6.2	1.2	-16.7	-17.4	-5.9							
	供給・雇用	生産	鉱工業景況*	4.5	-9.3	-28.4	-26.3	-18.5	-12.2	-13.8	-12.8	-9.9	-7.3	-6.4
			鉱工業生産*（上段：指数）	108.1	106.1	90.4	89.6	91.6	95.2	94.2	94.9	96.4		
			（下段：前年比）	3.7	-1.8	-14.8	-14.7	-7.5	4.1	1.2	4.1	7.3		
		雇用	失業率(%)*	7.5	7.6	9.4	9.7	9.8	10.0	9.9	10.0	10.0	10.1	
輸入			域外輸入金額	5.9	8.1	-21.0	-24.7	-13.4	9.2	1.0	6.2	19.9		
	域外輸入数量*	5.0	-0.1	-14.5	-16.0	-7.6	-2.2							
国際収支	経常収支（10億euro）	21	-147	-56	-4	7	-8	-15	-6	1				
	貿易収支（10億euro）	29	-33	23	9	14	-2	-9	2	5				
物 価	生産者物価	2.7	6.1	-5.1	-7.8	-4.6	-0.2	-1.0	-0.4	0.9	2.8			
	消費者物価	2.1	3.3	0.3	-0.4	0.4	1.1	1.0	0.9	1.4	1.5	1.6		
	消費者物価（コア）	1.9	1.8	1.4	1.3	1.1	0.9	0.9	0.9	1.0	0.8			
金 融	マネーサプライ(M3)	11.4	7.2	-0.1	1.5	-0.1	-0.3	0.1	-0.2	-0.3	-0.2			
	3ヶ月物銀行間金利(%)	4.28	4.63	1.23	0.87	0.72	0.66	0.7	0.7	0.6	0.6	0.7		
	10年物国債金利(%)	4.33	4.36	4.03	3.95	3.84	4.07	4.1	4.1	4.0	4.2	3.7		
	株価（DJ Euro Stoxx）	416	314	234	247	268	268	274	257	273	279	253		
	為替相場（ドル/ユーロ）	1.37	1.47	1.39	1.43	1.48	1.38	1.43	1.37	1.36	1.34	1.25		
	名目実効相場	4.9	6.8	0.2	-0.7	5.6	-0.9	0.6	0.0	-3.2	-3.8	-7.8		
	短期レポ金利（期末値）	4.00	2.50	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		

（出所）Datastream（注）原則として数字は前年同期比；%、*は季調値。

< グラフで見るユーロ圏景気 >

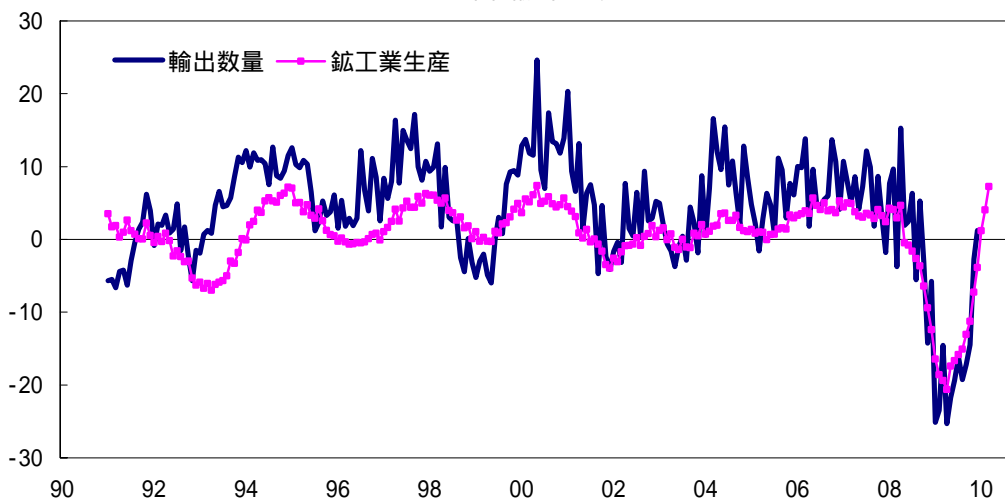
(長期平均 = 100)

ユーロ圏: 景況指数



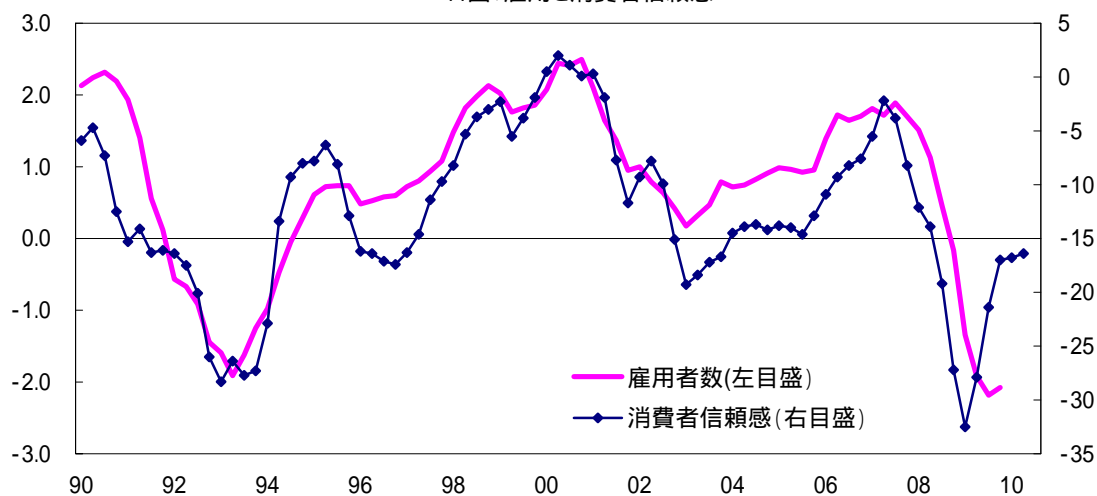
(前年比、%)

ユーロ圏: 輸出と生産



(前年比、%)

ユーロ圏: 雇用と消費者信頼感



(注) 消費者信頼感は、月次指標を四半期変換した値
(出所) Datastream

< ユーロ圏主要国の経済指標 >

【ドイツの主要経済指標】

	07	08	09	09/	09/	10/	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5
実質GDP成長率* (上段:前期比)				2.9	0.7	0.6	-	-	-	-	-
(下段:前年比)	2.6	1.0	-4.9	-4.8	-2.2	1.5					
OECD景気先行指数	1.6	-6.3	-5.9	-2.2	9.1	15.7	14.8	16.0	16.2		
IFO企業景況指数	106.2	96.8	87.7	89.9	93.5	96.5	95.9	95.3	98.2	101.6	101.5
鉱工業生産* (上段:前期比)	111.7	111.7	92.9	3.6	1.4	1.7	1.1	-0.2	3.1	0.8	
(除く建設) (下段:前年比)	6.1	0.0	-16.8	-16.4	-7.6	6.9	-0.1	6.5	13.3	14.0	
製造業受注*	11.0	-6.1	-24.2	-21.7	-3.6	24.0	19.8	24.7	27.2	32.5	
国内*	8.8	-4.8	-22.0	-20.4	-4.7	17.2	12.0	17.6	22.3	27.9	
海外*	12.8	-7.1	-26.0	-22.8	-2.7	30.1	27.7	31.2	31.6	36.5	
建設*	3.0	-0.6	-0.1	3.7	2.1	-7.0	-9.3	-12.0	-0.3	5.1	
建設業信頼感指数*	-24	-25	-29	-29	-27	-26	-28	-28	-24	-22	-23
消費者信頼感指数*	4	-8	-25	-22	-17	-16	-18	-17	-13	-7	-9
小売売上数量 (除く自動車)*	-1.2	-0.1	-1.9	-2.5	-1.8	-1.1	-1.7	-0.1	-1.6	-1.1	
新車登録	-9.2	-1.8	23.2	26.1	13.6	-22.8	-4.3	-29.8	-26.6	-31.7	-35.1
賃金 (月給、全産業)	1.4	2.9	2.3	2.1	1.5	1.7	1.0	2.4	2.0		
就業者数*	1.7	1.4	-0.1	-0.3	-0.6	-0.4	-	-	-	-	-
失業率 (%) *	9.0	7.8	8.2	8.3	8.2	8.1	8.1	8.1	8.0	7.8	7.7
旧西 (%) *	6.9	6.4	7.0	7.0	7.0	6.9	7.0	7.0	6.9	6.7	6.6
旧東 (%) *	14.2	12.8	12.7	12.9	12.7	12.4	12.6	12.5	12.4	12.1	12.0
輸出金額*	8.4	1.4	-18.3	-19.6	-7.4	10.7	2.2	9.4	20.7	19.3	
輸入金額*	5.2	4.3	-17.2	-19.8	-13.3	6.8	-0.3	4.2	17.0	15.6	
生産者物価 (鉱工業)	1.3	5.4	-4.2	-7.4	-6.3	-2.6	-3.4	-2.9	-1.5	0.6	
消費者物価	2.3	2.6	0.4	-0.3	0.4	0.7	0.8	0.6	1.1	1.0	1.2
10年物国債金利 (%)	4.23	3.99	3.26	3.33	3.23	3.20	3.29	3.19	3.12	3.08	2.75
DAX株価指数	7,466	6,204	5,023	5,303	5,728	5,815	5,868	5,586	5,965	6,217	5,966

【フランスの主要経済指標】

	07	08	09	09/	09/	10/	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5
実質GDP成長率* (上段:前期比)				1.0	2.2	0.5	-	-	-	-	-
(下段:前年比)	2.3	0.1	-2.5	-2.6	-0.4	1.2	-	-	-	-	-
OECD景気先行指数	-1.1	-6.6	-1.0	2.0	7.0	7.2	7.9	7.3	6.3		
INSEE企業生産見通しDI* (%)	8	-31	-39	-29	-6	-1	0	1	-3	8	-3
鉱工業生産* (上段:指数)	102.2	99.7	87.7	88.7	89.2	90.9	90.4	90.5	91.7	91.4	
(除く建設) (下段:前年比)	1.1	-2.4	-12.0	-11.5	-4.7	4.5	2.7	3.4	7.1	7.9	
建設業信頼感指数*	19	0	-35	-37	-33	-30	-30	-30	-31	-31	-31
消費者信頼感指数*	-6	-22	-28	-28	-19	-17	-16	-17	-19	-20	-21
小売売上数量* (上段:指数)	106.8	108.2	108.2	108.3	109.2	109.7	109.2	109.6	110.3		
(下段:前年比)	4.0	1.3	0.0	-0.2	1.8	2.3	1.5	2.4	3.1		
新車登録	3.2	-0.7	11.1	7.9	38.1	16.9	14.3	18.2	17.9	1.9	-11.5
家計工業品消費 (除く自動車)*	5.2	-0.3	0.8	0.2	4.1	1.8	1.8	1.2	2.4	1.1	
輸出金額*	3.4	2.7	-17.3	-17.0	-10.0	7.7	6.2	6.8	10.1	17.6	
輸入金額*	6.0	5.3	-17.8	-21.7	-8.5	6.1	3.2	4.2	10.8	15.7	
生産者物価 (鉱工業中間財)	2.8	5.6	-6.4	-8.5	-4.7	1.2	0.5	1.1	2.1	3.9	
消費者物価	1.5	2.8	0.1	-0.4	0.4	1.3	1.1	1.3	1.6	1.7	
10年物国債金利 (%)	4.29	4.19	3.62	3.60	3.51	3.45	3.51	3.42	3.42	3.39	3.07
CAC40株価指数	5,728	4,340	3,345	3,490	3,797	3,850	3,926	3,687	3,922	3,979	3,562

(出所) Datastream (注) 原則として数字は前年同期比; %, *は季調値。

2. 英国

- ・英国の景気は緩やかに改善しているものの回復テンポは弱い。2010年1～3月期の実質GDP成長率は前期比年率1.2%と、2期連続でプラス成長となった。
- ・企業部門では、製造業生産が2ヶ月連続で前年比増加した。家計部門でも、失業率が小幅ながら4ヶ月連続で改善し、小売売上も3ヶ月連続で前年比増加した。
- ・物価については、4月の消費者物価上昇率は前年比3.7%と、春先にかけての原油価格上昇の影響などから4ヶ月連続で3%超の高い伸びとなった。
- ・BOE（イングランド銀行）は6月9、10日の金融政策委員会で、政策金利を0.5%、国債などの資産買い取り枠を2000億ポンドにそれぞれ据え置く方針を決定した。なお5月に発足した保守党のキャメロン新政権は、財政再建策を重視する方針を示しており、6月22日に財政赤字削減策を発表する予定である。

【英国の主要経済指標】

		経済指標	07	08	09	09/	09/	10/	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5
全般	実質GDP（上段：前期比）				-1.1	1.8	1.2	-	-	-	-	-	-
	（下段：前年比）	2.6	0.5	-4.9	-5.3	-3.1	-0.2	-	-	-	-	-	-
	CBI企業先行き見通し(%)	-2	-35	-28	-16	10	12	-	-	-	-	-	-
	OECD景気先行指数	-0.9	-7.1	-3.4	-0.4	5.6	7.7	7.6	7.8	7.6			
	企業収益（税引き前）	5.2	8.4	-5.9	-5.7	-8.2	-0.8	-	-	-	-	-	-
景気	需要・投資	消費者信頼感指数*	-4.1	-19.4	-18.4	-14.1	-8.8	-4.1	-5.1	-2.2	-5.0	-6.3	-9.6
		小売売上*	3.8	2.2	1.4	2.5	3.0	0.8	-1.6	2.5	1.8	1.7	
		新車登録	2.5	-11.3	-6.4	8.3	41.7	27.3	29.8	26.4	26.6	11.5	13.5
	輸出	新規建設工事受注*	1.9	-18.7	-14.4	-5.5	5.3						
		輸出*	-9.3	13.9	-9.6	-14.4	1.0	11.6	5.3	14.0	15.7	14.9	
		CBI輸出受注評価	-3	-15	-45	-46	-41	-25	-33	-23	-18	-16	3
供給サイド	生産	製造業生産*	0.6	-2.9	-10.5	-10.6	-4.9	1.5	-0.1	1.2	3.3		
		CBI能力以下操業割合	55	57	73	71	76	66	-	-	-	-	-
	雇用	CBI最終品在庫水準評価	10	16	21	15	15	10	13	12	5	10	10
		就業者数*	0.7	0.0	-1.8	-2.0	-1.7		-	-	-	-	-
輸入	失業率(%)*	2.7	2.8	4.7	4.9	5.0	4.9	5.0	4.9	4.8	4.7		
	輸入*	-2.9	11.1	-10.3	-15.1	-0.7	9.3	6.3	8.1	13.7	11.6		
国際収支	経常収支（10億£）	-38	-22	-18	-6	-2		-	-	-	-	-	
	貿易収支（10億£）*	-90	-93	-82	-20	-21	-22	-8	-6	-7	-7		
物価	製造業生産者物価	2.5	7.3	1.3	-0.4	2.8	4.4	3.8	4.2	5.0	5.7		
	消費者物価	2.3	3.6	2.1	1.5	2.1	3.2	3.4	3.0	3.4	3.7		
	ハリファクス住宅価格指数	9.3	-8.6	-9.9	-7.5	1.8	4.8	4.8	6.5	7.0	6.8	5.4	
	平均実収	4.0	3.5	1.4	1.4	1.5	4.5	0.9	5.9	6.8			
金融	マネーサプライ(M4)	11.9	15.7	5.4	10.5	5.4	10.6	12.1	10.9	10.6	11.7		
	3ヶ月物銀行間金利(%)	5.95	5.49	1.23	0.83	0.63	0.65	0.65	0.65	0.65	0.67	0.71	
	10年物国債金利(%)	5.00	4.48	3.66	3.75	3.80	4.06	4.06	4.09	4.02	3.98	3.66	
	株価（FT100）	6404	5366	4569	4718	5242	5431	5412	5232	5621	5723	5237	
	為替相場（ドル/£）	2.00	1.85	1.57	1.64	1.64	1.64	1.62	1.56	1.51	1.53	1.46	
	実効相場（90=100）	103.6	90.8	80.1	82.5	80.0	79.3	80.6	80.0	77.2	79.1	79.0	
	実効相場（前年比）	2.4	-12.4	-11.7	-9.7	-4.1	2.5	5.1	1.8	0.7	0.7	-1.5	

（出所）Datastream （注）原則として数字は前年同期比；%、*は季調値。

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。